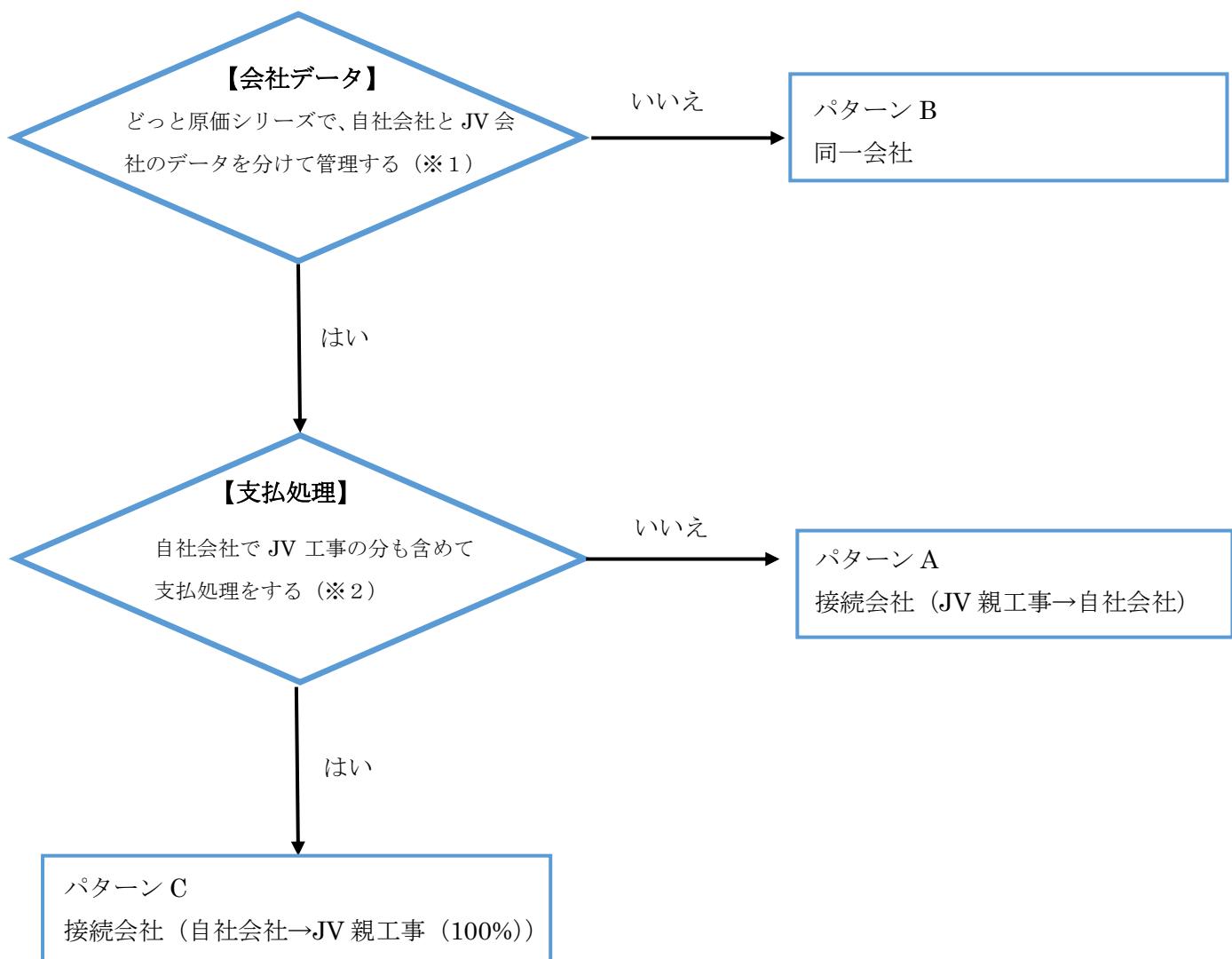


1. 転送方式

JV会社・自社会社の業務をどう進めていくかにより、推奨する初期設定・JV情報・転送方式が変わります。



パターン	転送方法	会社データ（※1）	支払処理（※2）
A	接続会社（JV親工事→自社会社）	自社会社、JV会社を分けて管理する	自社会社、JV会社それぞれで支払処理をする
B	同一会社	自社会社のみで管理する	自社会社でJV工事の分も含めて支払処理をする
C	接続会社（自社会社→JV親工事（100%））	自社会社、JV会社を分けて管理する	自社会社でJV工事の分も含めて支払処理をする

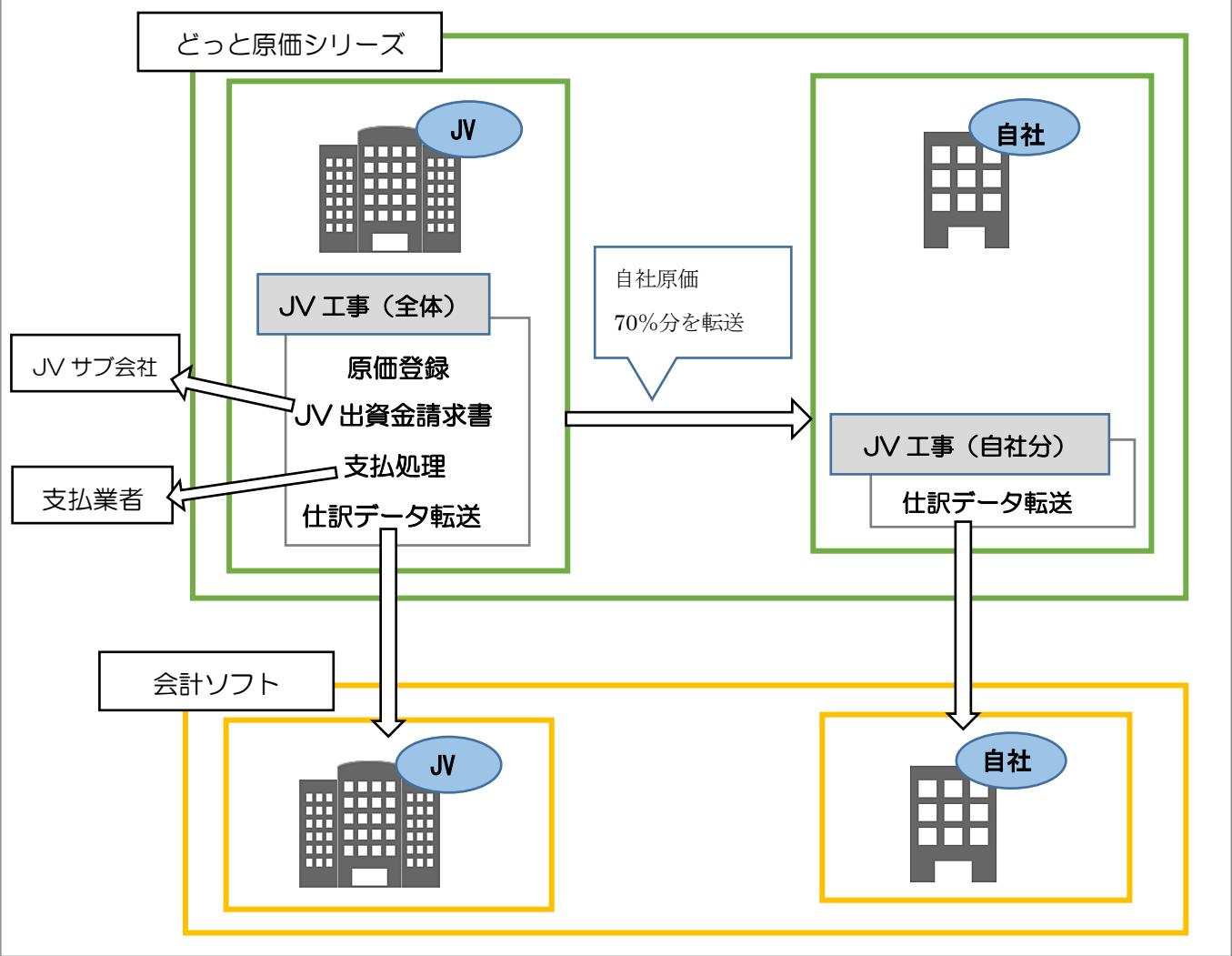
※1) JV会社でのみ発生する原価がある場合は、会社データを分けて管理することを推奨いたします。

これらのパターンA、パターンB、パターンCを用いて説明します。

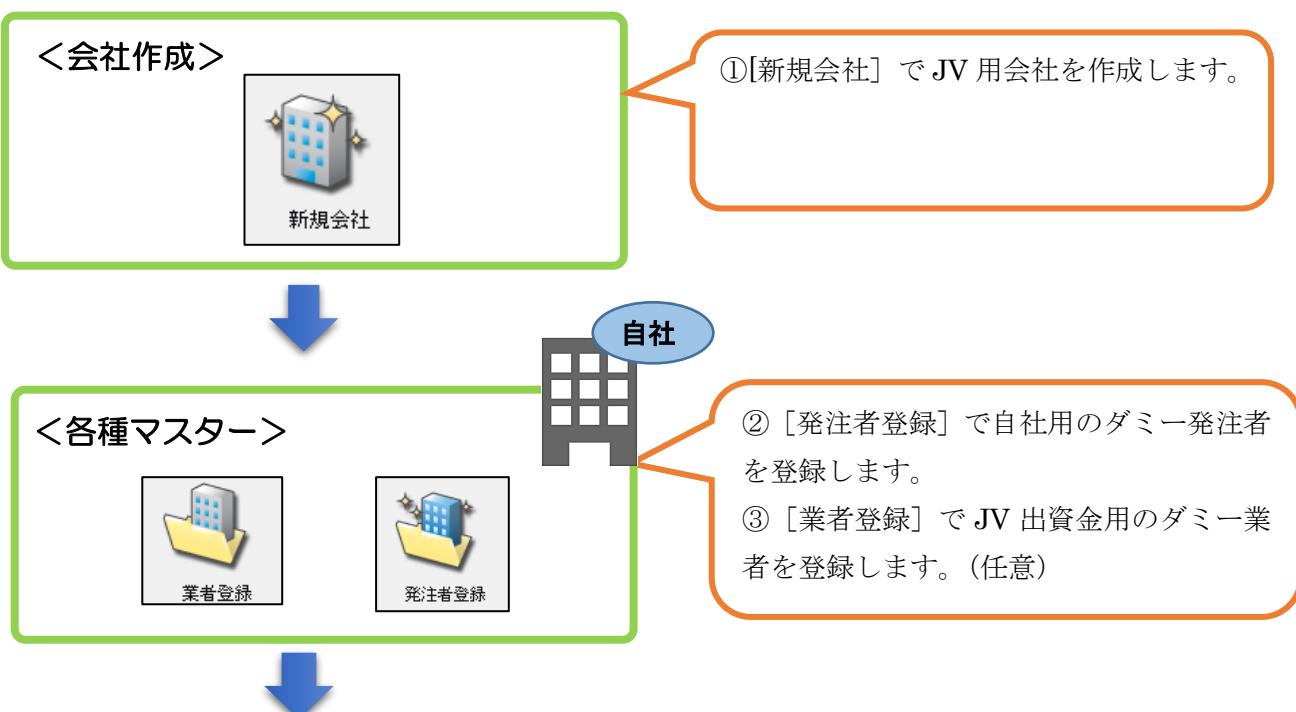
採用するパターンによって処理が異なるため、該当するパターンの手順をご確認ください。

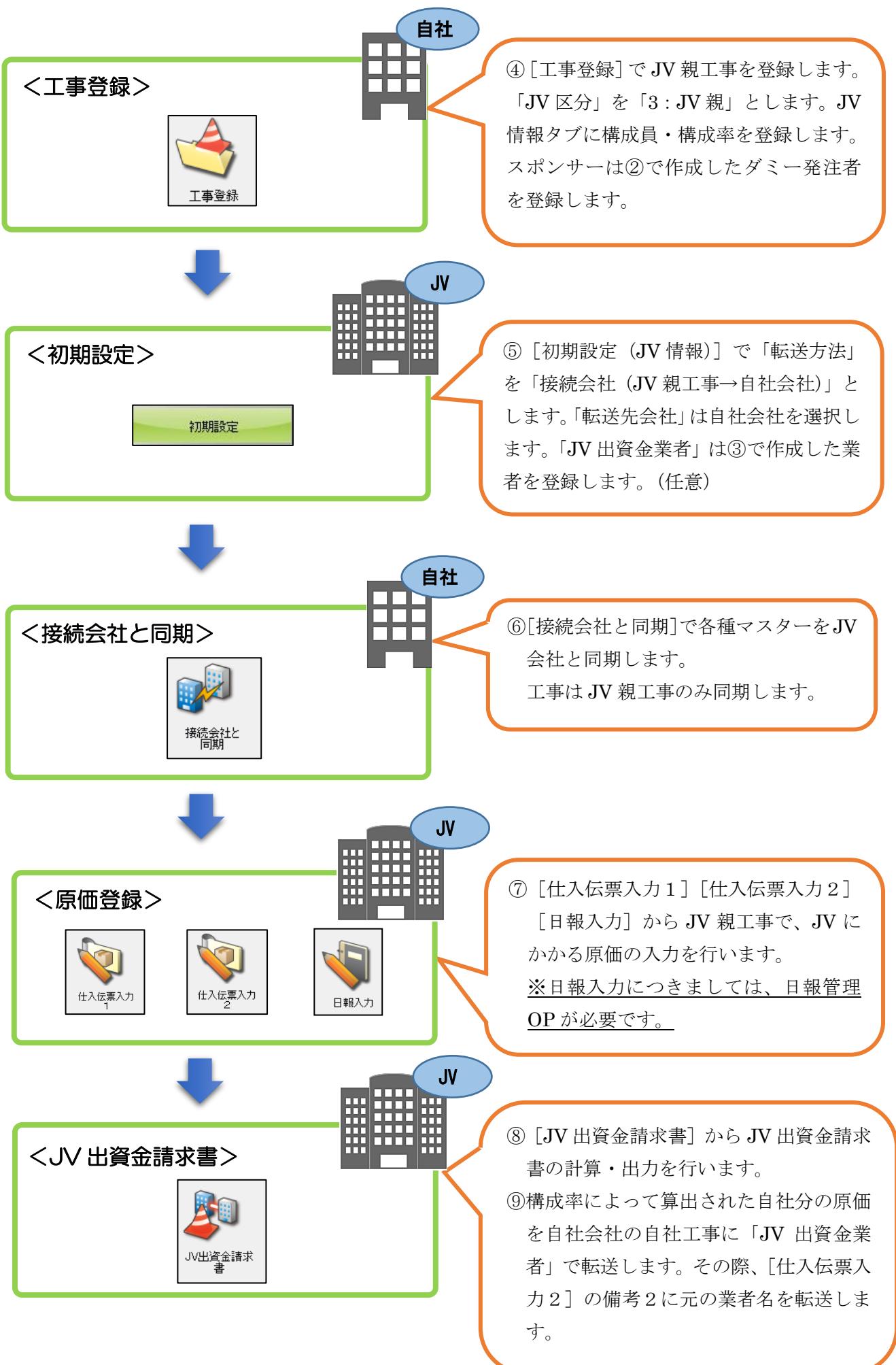
2. 処理フロー

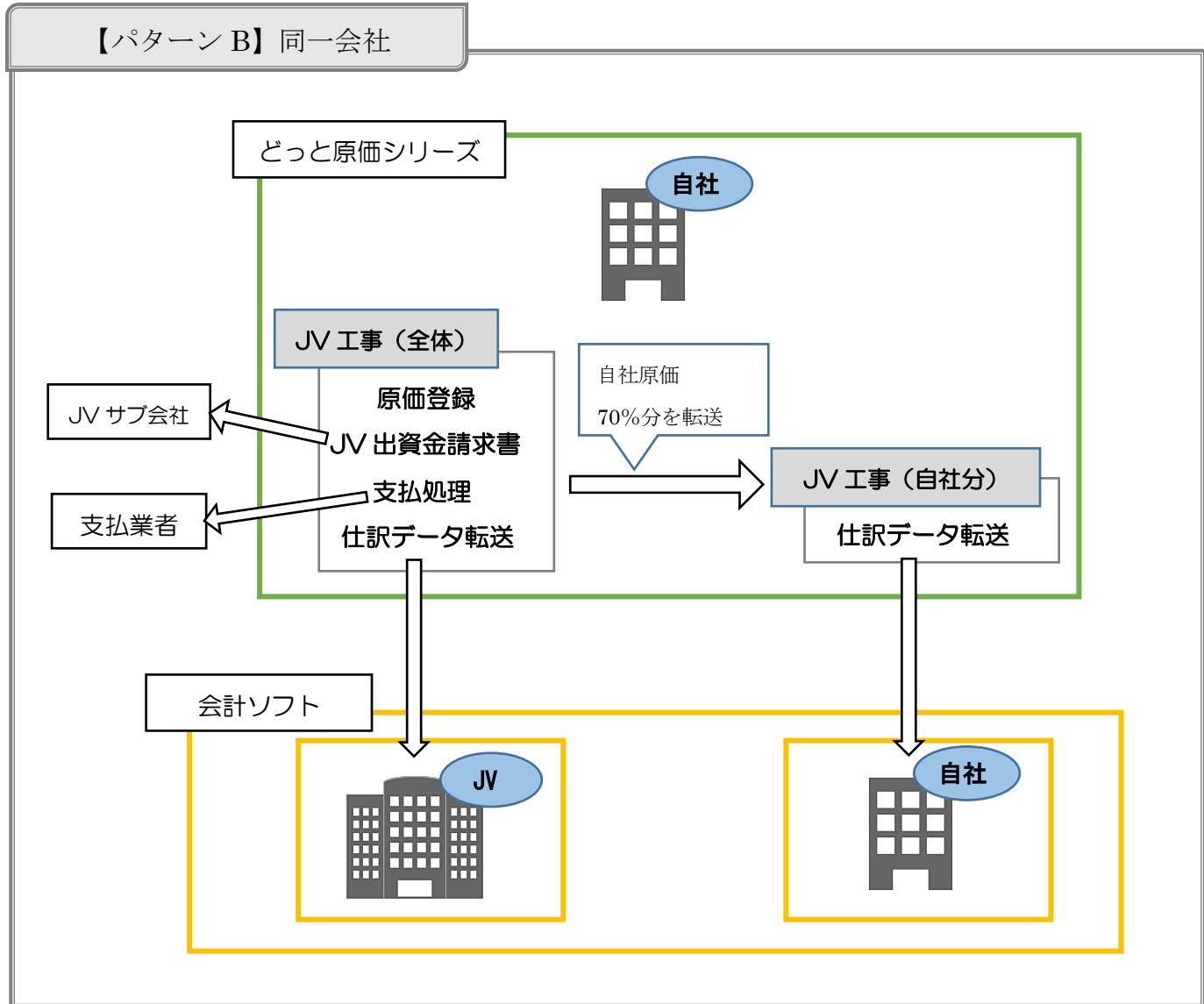
【パターン A】接続会社 (JV 親工事→自社会社)



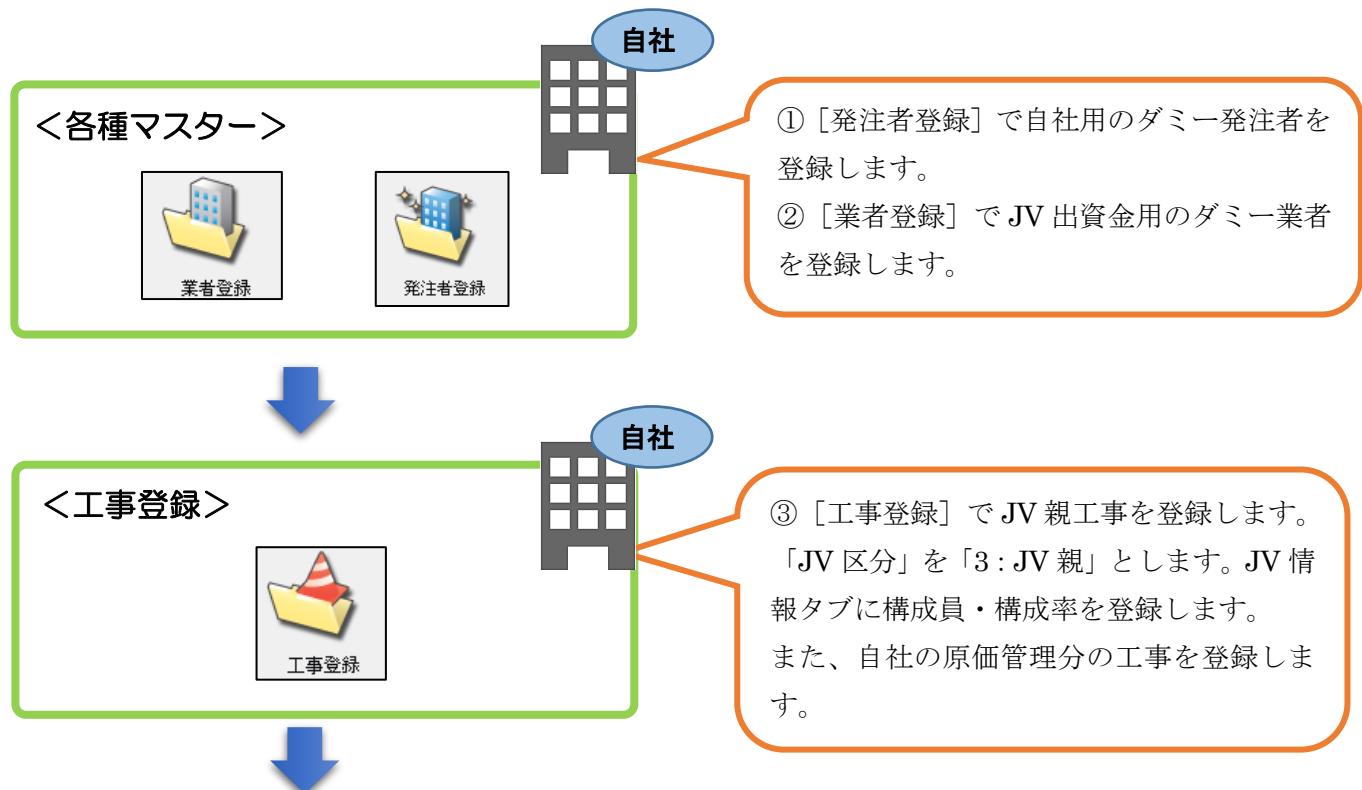
上記フローの操作手順をご説明します。

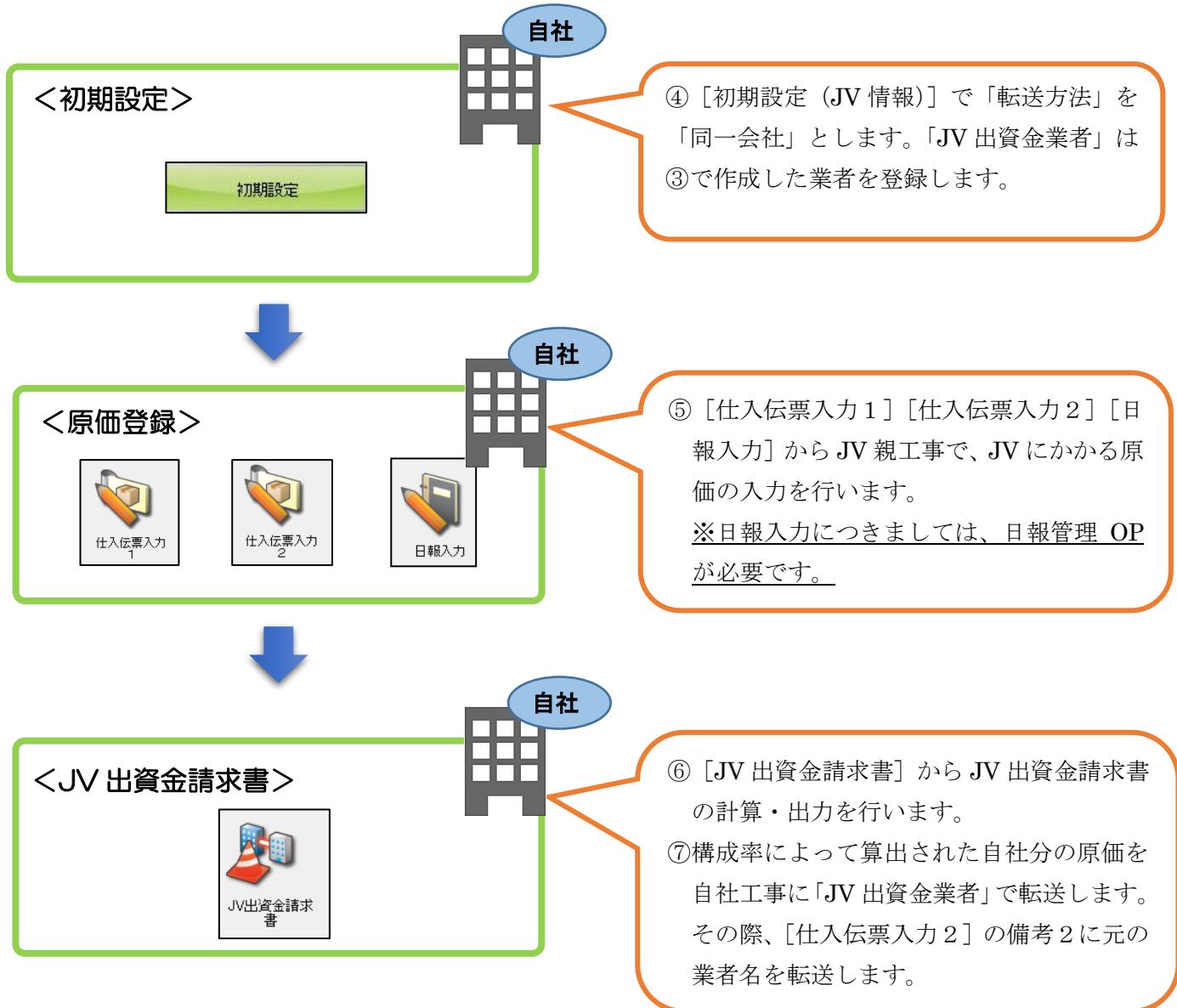




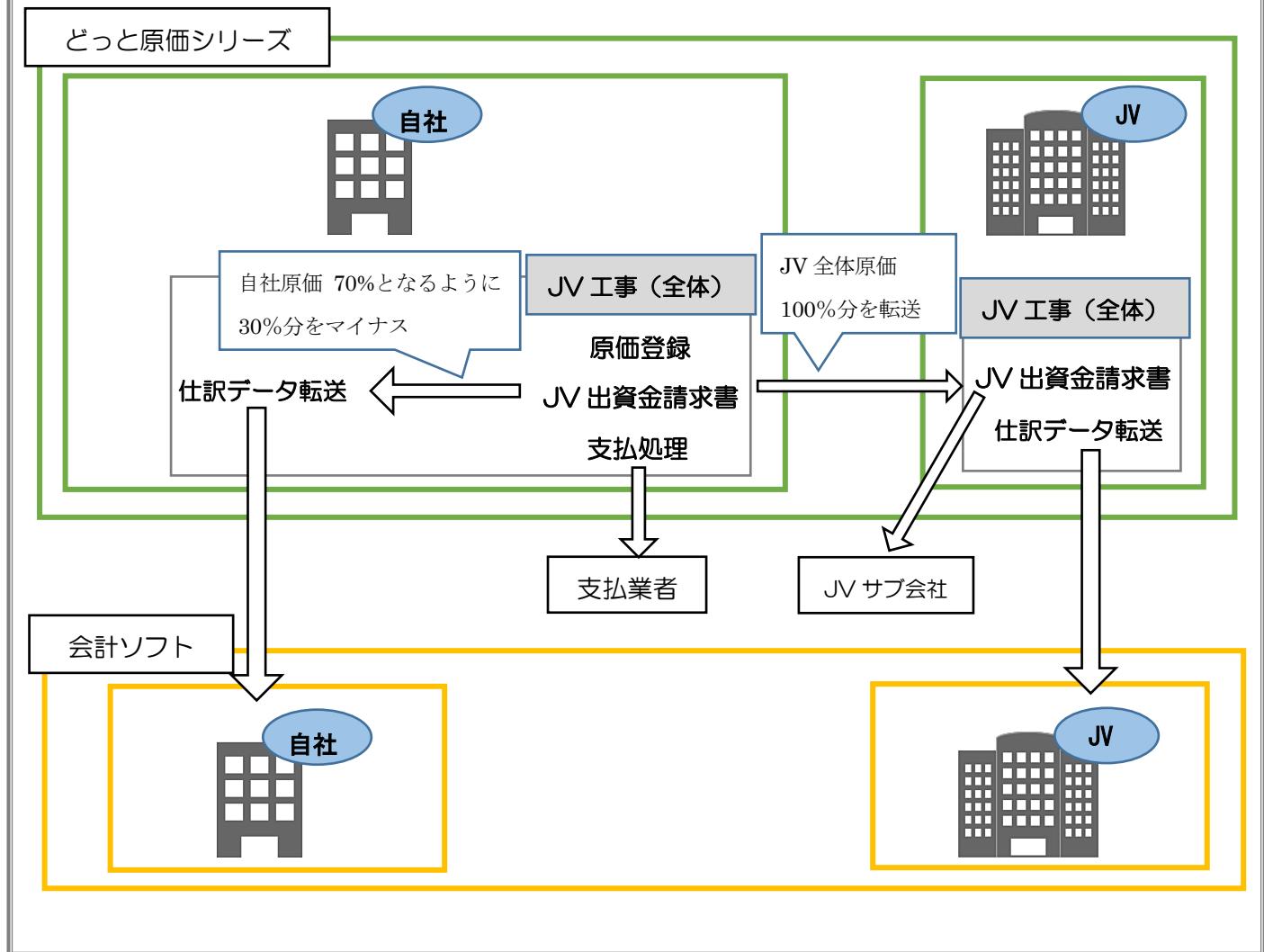


上記フローの操作手順をご説明します。





【パターン C】接続会社（自社会社→JV 親工事（100%））



上記フローの操作手順をご説明します。

